

3. 平成 27 年度 CT(IAC)資格認定試験
2015 年 6 月 28 日(日) AP 浜松町において実施.
受験者：139 名 (志願者 142 名, うち 3 名欠席) 合格：139 名(100%).
認定証は 10 月末日までに全員発送済み.
4. 2015 年 CT(IAC)資格更新審査
2015 年 CT(IAC)の資格更新審査の結果, 1867 名の CT(IAC)が資格を更新した.
ただし, 現在, 270 名近くの資格更新未完了者がおり, 早急に対応を行っている.
5. 細胞検査士資格更新期間の 4 年から 5 年への変更については検討中.
6. 細胞検査士認定試験の受験願書において分かり難い項目がいくつかあるため, 次回の受験生までには分かりやすく出来るように修正を行っている.

〔審議事項〕

特になし

細胞検査士資格更新審査委員会 (委員長代理 加藤久盛理事)

〔報告事項〕

1. 平成 26 年度 細胞検査士資格更新者 (ブルー・カード)
全更新対象者数：1894 人
更新完了者：1770 人 (93.6%) 条件付き更新完了者：30 人
未申請：27 人 更新辞退・退会者：57 人
更新未完了者：10 人 (会費振込み等の確認途中)
2. 平成 27 年度 細胞検査士資格更新対象者メンバー (ピンク・カード)
1830～2067. 2693～2912. 3667～3931. 4726～4941. 5619～5812. 6365～6573
7209～7449. 8159～8317
更新予定者：1510 人
※平成 28 年 2～3 月に更新審査予定
※震災に遭った方は自己申告での申請も可能とし, 出来る限り救済する.
3. 細胞検査士資格更新期間の 4 年から 5 年への変更については検討中.

〔審議事項〕

特になし

教育委員会 (委員長 八重樫伸生)

〔報告事項〕

1. 平成 27 年度講習会およびセミナー

講習会	開催日	開催地・実施委員長
第 124 回細胞検査士養成講習会	平成 27 年 7 月 6-18 日	東京医学技術専門学校：東海大学医学部・伊藤 仁

第 40 回細胞診断学セミナー	平成 27 年 8 月 6-9 日	日本教育会館 教育委員長
第 69 回細胞検査士教育セミナー	平成 27 年 8 月 29-30 日	日本教育会館：がん研有明病院・古田則行
第 70 回細胞検査士教育セミナー	平成 27 年 9 月 5-6 日	神戸新聞松方ホール (株) 共同病理・小川隆文
第 70 回細胞検査士ワークショップ	平成 27 年 7 月 18-19 日	東海・北陸ブロック：福井県立病院 水野 幸恵(CT) 講義：福井県立病院講堂、 鏡検実習：福井大学医学部 基礎実習棟病理実験室
第 71 回細胞検査士ワークショップ	平成 28 年 3 月 12-13 日	九州ブロック：福岡大学筑紫病院 南部 雅美(CT) 福岡大学メディカルホール

2. 平成 28 年度決定済み講習会およびセミナー

講習会	開催日	開催地・実施委員長
第 125 回細胞検査士養成講習会	平成 28 年 7 月 4-16 日	東京医学技術専門学校：東海大学医学部・伊藤 仁
第 41 回細胞診断学セミナー	平成 28 年 8 月 4-7 日	東京医学技術専門学校・教育委員長
第 71 回細胞検査士教育セミナー	平成 28 年 8 月 27-28 日	日本教育会館：片山 博徳
第 72 回細胞検査士教育セミナー	平成 28 年 9 月 10-11 日	松下 IMP ホール：矢羽田 一信
第 72 回細胞検査士ワークショップ	平成 28 年 7 月 23-24 日	札幌医科大学：田上 稔

3. セミナー・ワークショップ開催の手順案(事務局案)を作成中.

セミナー・ワークショップ受講者に対する実施要項を以下の如く作成した.

1. 申し込みフォームから行う.
2. 受付の可否は「マイページ」とホームページに掲載する.
3. 受講料の振込口座は「マイページ」から通知するので、「マイページ」を必ず閲覧すること.
4. 受講票と領収書は郵送する.
5. 条件
 - (1) 振込み後の返金を行わない.
 - (2) 振込時に備考として氏名, 会員番号を必ず記載すること.
 - (3) 振込期限内に振り込まれない場合はキャンセルとする.
期限後の振込は手数料を差し引いて返金する.

- (4) 振込はひとりひとり振り込むこと。

職場の支払などで複数人分を振り込むときは、郵便局の振り込み用紙またはゆうちょ ATM のコメント入力で会員番号、氏名を全員分記載すること。

都市銀行など、コメント入力できない場合は複数人の振込は行わないこと。

- (5) 非会員の申し込みは申し込みフォームの備考に必要事項を記載すること。
- (6) 天然災害などで中止または参加不可能の場合の対応は随時ホームページに記載するので確認すること。

〔審議事項〕

1. 青木理事長より、専門医に対する IAC 資格認定試験受験についての情報提供の機会を細胞診断学セミナーやその他の講習会等で設けて欲しいとの要望があり、検討事項となった。

渉外・広報委員会（委員長 加来恒壽）

〔報告事項〕

1. 一般財団法人医療関連サービス振興会

- 1) 衛生検査所専門部会委員として加戸申明氏を推薦した。

衛生検査所調査指導中央委員会 2015年9月4日(金)に会議があり、副委員長として出席し、地区委員会の報告に基づき基本審査を行った。また、調査指導に係る事項についての審議を行った。

- 2) 医療関連サービスマーク（衛生検査所業務）チェックリスト改定に係るワーキンググループ委員の任期延長依頼があり、2015年7月1日から12月31日までの延長を担当していた上野喜三郎氏にお願いしている。

2. 日本臨床検査標準協議会

7月29日に開催された JLAC 技術情報セミナーに出席した。

3. その他

他学会との会議に出席をし、情報収集に努める予定。先日は日本癌治療認定機構セミナーの見学、およびその会議に出席した。

〔審議事項〕

特になし

社会保険委員会（委員長 稲山嘉明）

〔報告事項〕

1. 8月3日、厚労省ヒアリングに参加し、セルブロック法と細胞診免疫染色の重要性を訴えた。

2. 9月3日、環境省石綿健康被害対策室室長と面談し、上記2件の要望実現に向けての協力を依頼した。

〔審議事項〕

特になし

地域連絡委員会（委員長 広岡保明）

〔報告事項〕

1. 平成26年度支部・連合会活動報告および定点観測について報告書提出の案内を平成28年1月より開始予定。
2. 平成27年度の「子宮の日」の子宮頸がん検診推進活動支援について活動支援の希望地域は3月末日までに企画書提出を依頼した。申請件数39件。実施内容を提出した地域学会へ5万円の支援を行う。実施内容提出および支援件数29件（平成27年9月15日現在）。残り10件の地域学会は実施内容書類の提出待ちである。

〔審議事項〕

特になし

国際交流委員会（委員長 森谷卓也）

〔報告事項〕

1. 2 国間交流
 - 1) 第14回 日-韓細胞診合同会議
開催日：2015年11月7日（土）
開催地：麗水（ヨス）
 - 2) 第6回日中細胞診合同会議は開催に向けて日程等調整中。
 - 3) 第23回 日-タイ 細胞診ワークショップ
開催日：2016年1月20日（水）～22日（金）
開催地：チェンライ
2. 国際・アジアフォーラム（Global Asia Forum）
 - 4) 第54回日本臨床細胞学会秋期大会（会長 越川 卓）
開催日：2015年11月21日（土）-22日（日）
開催地：名古屋
3. IAC 関連
 - 5) Australian society of cytology (ASC)
45th Annual Scientific & Business Meeting
16-19. October 2015 Brisbane Australia
 - 6) European congress of cytology (ECC)

39th European Congress of Cytology (ECC)

23-26. September 2015 Milan Italy

Congress President Dr. Luigi Di Bonito

〔審議事項〕

特になし

制度審議委員会（委員長 川本雅司）

〔報告事項〕

1. 理事会，総会承認に基づく定款，細則改定の実施.
2. 最新の定款・施行細則をHPに掲載した.

〔審議事項〕

1. 平成27年度第2回理事会時の議題であった学術集会収支報告に関する施行細則の制定案が資料に沿って提示され，承認された.
2. 会員種別変更と会費請求に関わる事務手続きに関する内規の制定案が資料に沿って提示され，承認された.
3. 評議員選任に関する施行細則改定案（査読委員就任承諾を条件とすることについて）が資料に沿って提示され，承認された.

医療安全委員会（委員長 森井英一）

〔報告事項〕

1. 第56回春期大会にて，医療安全セミナー「施設における細胞診の医療安全対策」を行った.
2. 第54回秋期大会，第57回春期大会でのセミナーについての企画を行った.
3. 医療事故調査等支援団体として本学会を登録することとなった.

〔審議事項〕

特になし

倫理委員会（委員長 河原栄）

〔報告事項〕

1. 倫理にかかわる教育セミナーを本第54回秋期大会で開催する手配を行った（医療安全との共同開催）.
2. 第57回（2016年）春期大会にて，倫理委員会指定セミナーとして黒木登志夫先生による「科学研究における不正の防止対策（仮）」を企画した.

〔審議事項〕

特になし

利益相反委員会（委員長 藤井多久磨）

〔報告事項〕

1. 本年度のCOI自己申告書の提出手続きを行った。
2. COI自己申告書の様式、タイミング等について通信委員会にて討議し改定案をまとめた。

〔審議事項〕

1. COI細則の改定案について
第1回常務理事会にて理事会での審議事項となったCOI細則の改定案が資料に沿って提示され、承認された。また、改定したCOI細則は、来年度（2016年4月1日）から実施することが確認された。

臨床試験審査委員会（委員長 中村直哉）

〔報告事項〕

1. 委員会のメンバーが決定し、これから臨床試験審査を随時行っていく。

〔審議事項〕

特になし

IAC連絡委員会（委員長代理 青木大輔理事長）

〔報告事項〕

1. IAC Examination
2015年6月28日(土)に施行。
CT(受験者 139名 欠席者 3名)：合格者 139名
Cytopathologists (受験者 5名 欠席者 0名)：合格者 4名 不合格 1名
2. ICC Yokohama 2016の日程をLocal committeeとIACとの間で調整を行った。
IACの式典、プログラムなどの詳細を決定する作業に入っている。
3. 2015年9月20日(日)よりミラノで開催されたThe 39th European Congress of Cytology (ヨーロッパ細胞学会 ECC 2015) 会期中のIAC理事会においてICC2016の進捗状況を報告した。また、会期中にICC 2016のプロモーション活動を実施した。ICC2016への関心が高まり多くの参加者が期待される。
4. 本委員会はICC2016の成功にIACとのLiaisonとしてIACとJSCCとの連絡を密にしてゆく。
5. ICC2016会期中の5月28日にIAC Examinationも行われる予定である。

〔審議事項〕

特になし

第19回 IAC 国際細胞学会準備委員会（委員長 青木大輔）

[報告事項]

1. 会議概要

Key Dates

Abstract submission start	September 10th, 2015
Abstract submission deadline	December 10th, 2015
Early bird registration deadline	April 15th, 2016
Hotel reservation deadline	April 28th, 2016
Late registration deadline	May 19th, 2016
Opening of the Congress	May 28th, 2016

HP <http://www.cytologyjapan2016.com/>

2. 日本学術会議との ICC2016 の共同主催について

以前より交渉を行っていた日本学術会議との ICC2016 の共同主催が決定。
イエローページ 54 巻 4 号で周知を行った。

3. 参加費用について

資料の如く参加費用を設定した。

4. 学術プログラムについて

資料の如くプログラム案、日程表案、市民公開講座を設定した。なお、KAZUMASA MASUBUCHI AWARD 2016 に長谷川壽彦監事が、INTERNATIONAL CYTOTECHNOLOGIST OF THE YEAR AWARD 2014/2015/2016 に伊藤仁理事が受賞し、IAC AWARD Lecture を行うことが決定している。

5. プロモーションについて

海外ブース出展

2014 年 9 月 38th European Congress of Cytology 2014 (ECC2014) @スイス

2014 年 10 月 XXXth Congress of the International Academy of Pathology 2014 (IAP2014) @タイ

2015 年 9 月 39th European Congress of Cytology 2015 (ECC2015) @イタリア

6. 前日理事会について

会場：TKP ガーデンシティ PREMIUM 横浜ランドマークタワー（最寄駅：桜木町駅）

[審議事項]

1. ICC2016 および第 57 回日本臨床細胞学会総会（春期大会）の参加における単位について

ICC2016 と第 57 回春期大会に参加および発表した場合は、各々に単位を認定することが提案され、承認された。

尿細胞診新報告様式解説書刊行ワーキンググループ（委員長 白石泰三）

〔報告事項〕

1. 泌尿器細胞診の報告様式の解説書作成について、2015年8月2日に福岡市で会議を行った。作成した解説書は近日中に会員に配布予定。受け取れなかった会員のため、HPの掲載を予定している。
2. 第54回秋期大会中にて開催される細胞診セミナーにて尿細胞診の新報告様式についての解説を行う。

〔審議事項〕

特になし

細胞診ガイドライン作成ワーキンググループ（委員長 内藤善哉）

〔報告事項〕

1. 細胞診ガイドラインは全5巻。現在、第1巻、第2巻、第4巻は発刊済。今後の発刊予定は、第5巻は10月末、第3巻は11月20日（第54回秋期大会）を目標に進めている。
2. 本ガイドラインの全刊発行が終了した時点で、WGを終了する。
3. 東京医学社『腎と透析』編集部より、細胞診ガイドライン1 婦人科・泌尿器 2015版について、転載許諾のお願いが届いている。また、医学出版などからも転載依頼があった。
4. 細胞診ガイドラインの転載については、青木 理事長と相談し、金原出版の転載規程に則り、対応する方針である。
5. 細胞診ガイドライン第5巻（最終巻）に全執筆者のCOI開示を掲載予定。

〔審議事項〕

特になし

臨床試験ワーキンググループ（委員長 寺本勝寛）

〔報告事項〕

1. 「一般住民を対象とした子宮頸がん検診における液状化検体細胞診とHPV DNA 検査との併用法の有用性を評価する前向き無作為化比較研究」（山梨県、千葉県柏市）
 - ・平成27年度以後は7年間の追跡調査に入る。2015年春、研究登録した被験者への検診の受診勧奨を行った。精密検査対象者の内、未受診者の調査を検診実施医療機関に依頼した。
2. 「子宮頸癌疑い患者及び検診受診者を対象としたLC-1000の有用性に関する臨床試験」
 - ・シスメックス社との契約を締結した。
 - ・集中検査機関（株式会社エスアールメディサーチ）との業務委託契約確認中。
 - ・久留米大学データセンターとの業務委託契約を締結済、及びWebデータ報告システム

の構築中。

- ・大阪がん循環器病予防センターにて倫理審査委員会の承認済
- ・東京都予防医学協会，慶應義塾大学での倫理審査委員会申請の準備中

〔審議事項〕

特になし

頸部細胞診の自動化判定に関する研究班（委員長 森谷卓也）

〔報告事項〕

1. 研究自体は，平成 26 年度に修了。昨年の第 56 回春期大会にて研究成果の発表を行って，ワーキンググループは解散した。現在，論文作成中である。

〔審議事項〕

特になし

細胞診用語解説集作成ワーキンググループ（委員長 竹島信宏）

〔報告事項〕

1. 電子媒体での用語解説集作成を目指している。
2. 細胞診用語解説追加分の再確認作業の実施。
松江の春期大会中の委員会で細胞診ガイドラインと用語解説集を照らし合わせ，追加用語のリストアップ。
3. 担当領域は担当領域別に 4 班に分かれて編集作業を進めている。
4. 編集作業終了後，作成した細胞診用語解説集は，理事全員の確認をとり HP 上に UP する予定である。

〔審議事項〕

特になし

細胞診専門医制度改革推進ワーキンググループ（委員長 植田政嗣）

〔報告事項〕

1. 細胞診専門医制度について通信委員会にて討議中。結果は理事会にて報告予定。
2. 日本専門医機構にて専門医制度のヒアリングを行われた。グループ長他 3 名にて参加した。

〔審議事項〕

特になし

10. 審議事項および議決結果

審議事項

- 1 第59回平成29年(2017年)春期大会長選出について
- 2 平成29・30年度の評議員選出委員会および役員選出スケジュール日程について

議事の経過の概要および議決結果




- 1 第59回平成29年(2017年)春期大会長選出について
齋藤豪理事が推薦され、全員一致で承認された。
- 2 平成29・30年度の評議員選出委員会および役員選出スケジュール日程について
平成29・30年度評議員選出委員会委員長を佐藤之俊副理事長とする評議員選出委員会の構成案が提示され、承認された。さらに、平成29・30年度役員選挙のスケジュールの日程案が提示され、承認された。

閉会の挨拶：青木大輔理事長

以上を以って本理事会の議題が終了し、平成27年度第3回理事会を終了した。

平成28年1月13日

この議事録が正確であることを証します。

理事長	青木大輔	
監事	長谷川壽孝	
監事	長門秀之	
監事	佐々木寛	